



ふじぐみだより



R4.8.1 発行

梅雨が明け本格的な夏がやってきました。梅雨明けからプール活動が始まり、プールの支度を含めた夏の生活の流れへと変わりました。始めは支度をする際に、水着の着方がわからなかったり、プールサイドに持っていく持ち物を忘れてしまったり等、戸惑う表情を見せていました。また、わからないことがあると、一つ一つ保育者に聞きにいき、自分では考えずなかなか準備が進みませんでした。そこで、わからないことがあったら、まず、周りの友達の様子を見て考えてみる。友達に聞いてみる、等をしてみるように伝え、自分で考えて動けるように声をかけていきました。繰り返していくと、わからないことを保育者に聞く前に周りの様子を見て考えたり、友達に聞いたり子どもたちが自分で考えて行動するようになってきています。中には、困っている友達を見つけると「次は〇〇するよ」「こっちに行くんだよ」等と声をかけてくれる子も出てきました。水着の着替えについては、どのような順番で行えばスムーズに出来るのか、実際に色々な順番でやってみて経験することで、着替え方のコツをつかんできて自分で出来るようになってきています。

水が好きな子が多く、毎日プール遊びを楽しみにしている子どもたちですが、プールに入ると楽しさのあまりに大きな声を出したり、跳ねたりして話を聞けない様子が見られていました。そこで、子どもたちと一緒にプールの中での約束「話を聞いてから動く。合図があったら静かにする。友達の嫌がることはしない。」を毎日プールに入る前に確認をして、出た後も子どもたちと一緒に振り替える事で、プールの中での約束を意識しながら、楽しめるようになってきています。水が苦手な子は、水の中で足を伸ばすかわりに、しゃがむことは出来るなど出来ることを一緒に考えていくと、自信に繋がり、更に挑戦しようとする姿が見られました。今月もメリハリを大切にしながらプール遊びを楽しんでいきます

次月は運動会に向けて遊戯等を取り入れていきます。子どもたちと一緒に考えながら、出来たことを積み重ねていき、自信につなげていきたいとおもいます。

【今月のねらい】

- ・グループ活動を通して友だちと一緒に考えたり作ったりする。
- ・プールの身支度を自分でする。

【今月の行事、活動予定】

- ・体育指導
- ・コーディネーショントレーニング
- ・プール
- ・製作
- ・グループ活動
- ・誕生会



～自分で絞っています！～

以前までは、プール後に濡れた水着を洗濯機で脱水していましたが、子どもたちが自分で絞るという練習もかねて、脱水はせずに手で絞って、水着をバスタオルにくるむこととなりました。絞りが甘いこともあるかと思いますが、就学に向けて絞るという練習を続けていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。